

<b>授業科目名</b>	卒業研究(2100311)		
<b>時間割名</b>	卒業研究(55111)		
<b>時間割担当</b>	小竹光夫		
<b>実施期</b>	後期	<b>単位数</b>	4 選択
<b>曜日・時限</b>	金・5		

### 授業の目標・概要

卒業研究は、4年間の人間教育学の学修の集大成として行われるもので、いわゆる卒業論文や卒業制作、またはプロジェクトを個人もしくはグループで行うものである。テーマは、人間教育学に関わるテーマを広く設定することができる。また、様式も論文に限られず、制作物や、教育に関わるプロジェクトを企画し実施することも可能である。

### 学習の到達目標

理論的な部分では文字の手書き行為を中心とした「ことばの力」に関する研究を、実技的な部分では毛筆の特性を生かした表現活動を念頭に置いて知識・技能を習得し、学習をまとめる。

### 授業方法・形式

- 1.それぞれの学習テーマに対して、補助資料を活用しながら学習をまとめる。
- 2.それぞれの学習経過を文字化し、適宜、発表機会を設けながら学習をまとめる。

### 授業計画

- 第1回～第12回 卒業論文の中間報告及び担当教員の指導  
 第13回～第15回 卒業論文完成後の発表会にかかる準備及び担当教員の指導

当該科目開講前に構想発表会、開講途中で中間発表会を行う。また、卒業論文完成後の発表会も行う。詳細については、別途指示する。

### 成績評価の基準

研究推進の過程で行う発表会での成果、並びに最終的に作成するゼミ資料と卒業研究の完成度をもとに評価を行う。

### 準備学習・復習及び授

各人の研究に必要なとされる文献・資料等の収集を日常的に行い、精選・整理しておく体制を整える。

### 履修上のアドバイス及

学びの基本は興味関心と継続性である。意欲的かつ主体的な態度で臨んでほしい。

### 教材・教科書

必要としない。担当教員の方で配付資料は作成し、毎時、テーマに沿って活用する。

### 参考書

個々人で研究テーマが異なるので、毎時、各人が作成する研究レポートに対応させながら紹介する。